

広報

おいしだ

大石田町

2020 **3**
No.765



令和2年度施政要旨と予算…P2～7
子育て支援医療証対象を拡大します
……………P12

■表紙写真

いきいき大石田福祉のつどい(2月23日)
各地区の老人クラブや芸能団体による趣向を凝らしたステージで会場を盛り上げました。

施政要旨



令和2年第1回大石田町議会定例会が3月3日から12日まで開かれ、村岡町長が町政運営に対する基本的な考えと施策の概要について述べました。令和2年度の施策のあらましと当初予算についてお伝えします。

「心豊かに幸せ感じるまち」を目指して

私は、昨年11月執行の町長選挙において町民の皆さまのご支援により4年間の任期をいただき、就任からここまで無我夢中で公務にあたっていました。私が町政を預かるうえで政治信条は「町民目線でまちづくり」、目指す町の姿は「心豊かに幸せ感じるまち」であります。町の代表である町長として初心を忘れることなく常に精進し、職務を全うする所存です。そして、常に町民の皆さまと対話を持ちながら、考えを聞き町民と行政が協働でつくり上げるまちづくりを進めてまいります。大石田町は発足以来、人口減少が続く、ひたすらに過疎対策、少子高齢化対策として、町の活性化や定住対策の具現化に取り組んでまいりました。今後も一歩一歩、その歩みを進めてまいりたいと考えています。

各分野の施策概要

◎納税対策について

- 口座振替の推進など納税環境整備に努め未納対策のため納税相談員を引き続き配置します。
- 小中学生に対する税金教室の実施により納税意識の向上を図ります。



◎定住対策と

まちづくり事業について

- 虹のプラザや周辺に整備した公園、駅前に整備した「ROENOKURAこえのくら」などの施設と、ウォーキングマップ等を複合的に活用し、家の中から人が町に出てくる、活気ある町を目指します。
- 移住相談会を開催して町の魅力を伝え、人材確保事業と連携して定住促進を推進します。



◎保健・福祉関係事業について

- 医療費無料化の対象を18歳まで拡大して子育て世代の負担軽減を図ります。
- 子育て世代活動支援センター「にじっこひろば」を核にして子育て支援に努めます。
- 「大石田町地域福祉計画」に成年後見人制度促進計画を加えて策定し、高齢者、障がい者、児童の福祉政策を推進します。
- 地域コミュニティ充実のため「すこやか・安心地域づくり推進事業」モデル地域を設定し地域福祉を推進します。
- ロタウイルス予防接種、新生児聴覚検査に対する助成を新たに実施します。
- 認知症初期集中支援チームの活用や認知症サポーターの養成、認知症予防事業など、予防を重点とした介護事業を展開します。
- 医療ケアと介護ケアの連携充実を図り、共生と予防を推進します。
- ジェネリック医薬品の普及、かかりつけ医の定着など医療費抑制対策に取り組みます。



◎農林業振興事業について

- 農地の集積による規模拡大、担い手育成のため経営支援に努めます。
- 収入保険制度の加入促進を推進します。
- 特別栽培米を奨励し、農業生産工程管理（GAP）への取り組みを支援します。
- 固有品種「来迎寺在来」原種の保存・継承に努め、質と収量確保のため収穫体制の拡充を図ります。
- 森林の多面的機能発揮のため「林地台帳」を活用し、資源の保全と利用に努めます。



◎観光物産振興事業について

- 国道347号沿線の市町、友好交流協定を結ぶ涌谷町との交流・連携を軸に観光ルートづくりやイベント開催など、交流人口拡大と物産振興に努めます。
- 「そばの里」振興のため、新そばまつりなどイベントの開催を支援し、加えて温泉利用の促進や特産品の消費拡大など観光振興を図ります。



◎商業振興事業について

- 町内における消費喚起を図るためプレミアム商品券発行事業を支援します。
- 労働力確保のため商工会・金融機関と連携して求人情報等の周知と活用を促します。



◎生活環境保全事業について

- 町衛生組織連合会と連携して資源回収を実施し、再資源化を推進します。
- ごみ収集日や分別の周知を徹底し、マナー向上に努めます。

◎建設関係事業について

- 東北中央自動車道の早期全線開通に向けて、国に対し要望します。また、国道347号のさらなる雪対策を山形・宮城両県に要望します。
- 安全で安心な道路空間確保のため、町道を計画的に整備します。
- 行政と住民の総力を結集して道路除雪にあたります。未整備地区の流雪溝整備に向けて関係機関との連携を強化します。
- 町営住宅の計画的な改修に努めます。また、住宅リフォームへの支援を継続します。



◎安全安心のまちづくり事業について

- 免許自主返納高齢者への支援を継続します。
- 消防署大石田分署の設備を活かし、また各地区の消防団設備の更新を図り、消防力向上に努めます。

◎教育文化の振興について

- 地域と学校のネットワーク化を進め、生きる力を培う質の高い学校教育に取り組みます。
- 外国語活動と英語教育の充実に努め、英語力と国際理解力の向上を図ります。
- 学校における働き方改革を進め、生徒の生活バランス確保と教員の負担軽減に努めます。
- 虹のプラザを有効活用し、学習機会や情報提供、自主企画により町民の生きがいづくりに取り組みます。
- 情報提供・フェアレンス機能を強化し、魅力的な図書館運営に努めます。
- 大石田スポーツクラブが地域スポーツの担い手、地域コミュニティの核として運営されるよう支援に努めます。



令和2年度町の一般会計

予算 47.8億円

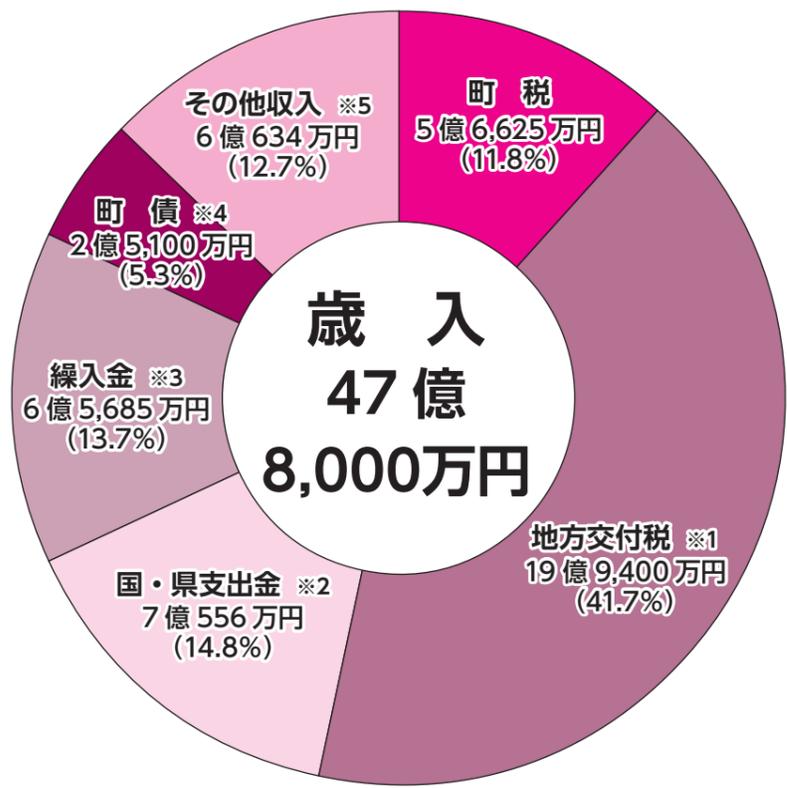
一般会計および特別会計当初予算

一般会計予算
47億8,000万円(前年比△1億2,500万円)

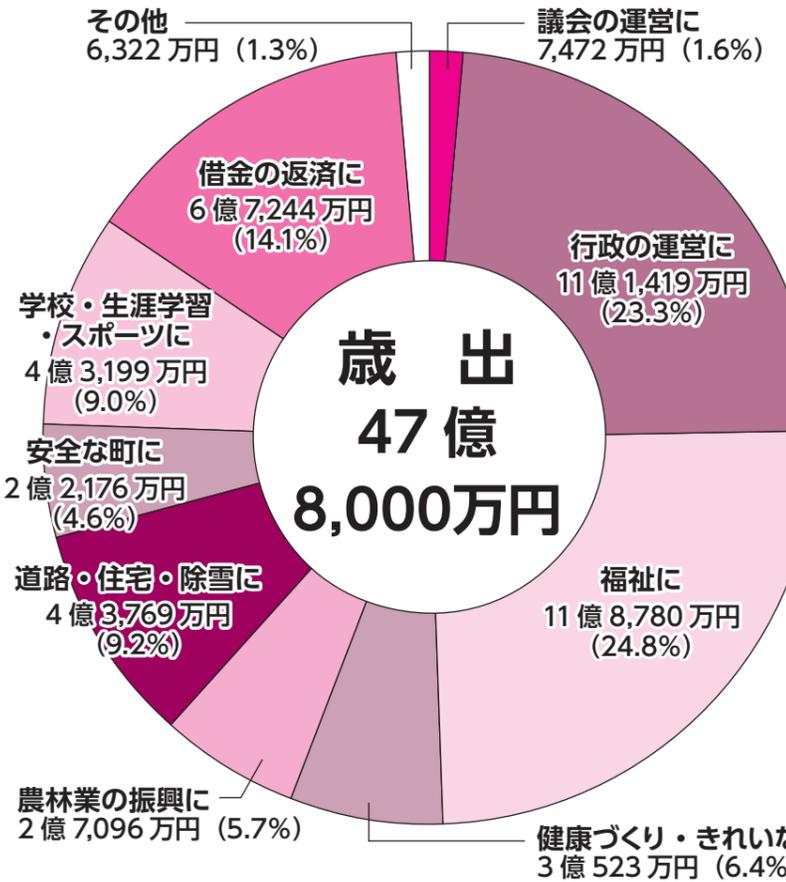
特別会計予算
20億3,040万円(前年比△3,080万円)

+

一般会計歳入



一般会計歳出



前年との比較

| 区分 | 上段：増減額(増減率) 下段：前年度予算額 | 区分 | 上段：増減額(増減率) 下段：前年度予算額 |
|--------|--------------------------|-------|---------------------------|
| 町税 | △2,062(△3.5%) 58,687 | 繰入金 | +7,572(+13.0%) 58,113 |
| 地方交付税 | +7,700(+4.0%) 191,700 | 町債 | △41,990(△62.6%) 67,090 |
| 国・県支出金 | △3,873(△5.2%) 74,429 | その他収入 | +20,153(+49.8%) 40,481 |

一般会計および特別会計当初予算

| 区分 | 予算額 | 増減率 |
|----------|---------|-------|
| 一般会計 | 478,000 | △2.5 |
| 国民健康保険 | 83,840 | △0.8 |
| 次子簡易水道 | 650 | △7.1 |
| 学校給食事業 | 9,030 | △0.7 |
| 農業集落排水事業 | 9,280 | △13.4 |
| 介護保険 | 90,220 | △2.0 |
| 後期高齢者医療 | 10,020 | +11.3 |
| 計 | 681,040 | △2.2 |

性質別にみる一般会計の歳出

| 区分 | 金額 | 前年比 |
|--------|---------|--------|
| 人件費 | 92,972 | +5.3% |
| 扶助費 | 55,641 | △0.1% |
| 公債費 | 67,244 | +10.8% |
| 行政運営費 | 180,430 | +14.7% |
| 施設等整備費 | 30,378 | △60.1% |
| 繰出金 | 51,335 | △2.0% |

町民一人当たりの予算

691,751円 (単位：円)

| 区分 | 金額 |
|---------------|----------|
| 議会の運営に | 10,813円 |
| 行政の運営に | 161,244円 |
| 福祉に | 171,897円 |
| 健康づくり・きれいな町に | 44,172円 |
| 農林業の振興に | 39,213円 |
| 道路・住宅・除雪に | 63,342円 |
| 安全な町に | 32,092円 |
| 学校・生涯教育・スポーツに | 62,516円 |
| 借金の返済に | 97,313円 |
| その他 | 9,149円 |

(令和2年3月1日現在の人口6,910人)

予算の概要

令和2年度の一般会計は47億8000万円です。昨年と比較し1億2500万円減少しています。

歳入のうち、もっとも大きな割合を占めるのは地方交付税で、町の収入のおよそ4割を占めています。また、町のもっとも基本的な収入である町税は、歳入全体に占める割合が11.8%となっています。

歳出では行政運営費が昨年に比べて約2億3000万円増加して約18億4000万円となった一方で、施設等整備費は昨年より約4億5000万円少なくなり、約3億3000万円となっています。

前年との比較

| 区分 | 上段：増減額(増減率) 下段：前年度予算額 | 区分 | 上段：増減額(増減率) 下段：前年度予算額 |
|--------------|---------------------------|-----------|---------------------------|
| 議会の運営に | △22(△0.3%) 7,494 | 道路・住宅・除雪に | △6,650(△13.2%) 50,419 |
| 行政の運営に | +21,524(+23.9%) 89,895 | 安全な町に | △35,873(△61.8%) 58,049 |
| 福祉に | △244(△0.2%) 119,024 | 学校・生涯学習に | +1,135(+2.7%) 42,064 |
| 健康づくり・きれいな町に | +1,562(+5.4%) 28,961 | 借金の返済に | +6,552(+10.8%) 60,692 |
| 農林業の振興に | +261(+1.0%) 26,835 | その他 | △745(△10.5%) 7,067 |

用語解説

※1 地方交付税：全国どこでも同じ行政サービスが受けられるように、国から交付されるお金

※2 国・県支出金：国税の一部を譲与する地方譲与税や、国や県が使い道を決めて交付する国・県支出金、地方消費税や交付金などのこと

※3 繰入金：積み立てていた基金などから予算に繰り入れるお金

※4 町債：町が銀行などから借入るお金

※5 その他収入：町の土地などを利用したときの使用料のほか、諸収入や寄付金など

※6 公債費：過去に町が借りたお金(町債)を返すための費用。一般会計歳出の円グラフ「借金の返済に」の項目

令和2年度の主要事業と予算額の内訳

| 事業名 | 主な内容 | 予算額 (千円) |
|------------------------------|----------------------------------|-------------|
| 議会の運営に（議会費） | | |
| 常任委員会行政調査 | 他市町村の先進的な取組みを調査するための費用 | 800 |
| 行政の運営・まちづくりに（総務費） | | |
| まち・ひと・しごと創生総合戦略および人口ビジョン改定事業 | まち・ひと・しごと創生総合戦略および人口ビジョン改定のための費用 | 3,500 |
| 山交バス公立病院線運行事業 | 山交バス公立病院線運行のための負担金 | 2,380 |
| おいしだ未来づくり支援事業 | 地域活性化や団体育成のための補助金 | 2,000 |
| ふるさと応援基金事業 | ふるさと応援感謝便等のための費用 | 483,924 |
| 移住・定住促進事業 | 新築住宅への補助や移住促進セミナー開催等の費用 | 20,516 |
| 大石田駅前賑わい創出事業 | 大石田駅前賑わい拠点施設運営のための費用 | 874 |
| 地域おこし協力隊事業費 | 地域おこし協力隊の活動費用 | 8,477 |
| 町民交流センター施設管理 | 町民交流センターの施設管理に関する費用 | 32,619 |
| 空き家対策事業 | 空き家バンク活用促進や危険空き家対策の補助 | 8,797 |
| 結婚祝品事業 | 結婚祝品に関する費用 | 926 |
| 各種選挙費 | 各種選挙に関する費用 | 8,065 |
| 各種統計調査費 | 工業統計・農林業センサスなどに関する費用 | 3,867 |
| 福祉に（民生費） | | |
| 灯油購入費助成事業 | 冬期間の高齢者世帯への灯油購入助成 | 750 |
| 身体障がい者自立支援給付事業 | 身体障がい者への介護費用の給付金など | 73,860 |
| 知的障がい者自立支援給付事業 | 知的障がい者への介護費用の給付金など | 99,638 |
| 一人暮らし高齢者等除雪費助成金支給事業 | 一人暮らしの高齢者への除雪費の助成 | 5,057 |
| 子育て支援医療給付事業 | 高校生までの医療費無料化に関する費用 | 29,313 |
| 出産祝金支給事業 | 出産祝金の支給のための費用 | 3,850 |
| 児童手当支給事業 | 児童手当支給のための費用 | 84,398 |
| 健康づくり・きれいな町に（衛生費） | | |
| 骨髄移植ドナー助成事業 | 骨髄移植ドナーに対する助成 | 140 |
| 予防接種事業 | 中学生までのインフルエンザワクチン接種など予防接種のための費用 | 13,828 |
| 風しん抗体検査及び予防接種事業 | 風しんの抗体検査・予防接種に対する助成 | 1,632 |
| 母子保健事業 | 赤ちゃんギフトや不妊治療助成金などの費用 | 4,776 |
| 健康マイレージ事業 | 達成者へのプレミアム券交付などの費用 | 48 |
| 健康増進事業（がん検診事業） | 各種がん検診の助成金など | 10,924 |
| 尾花沢市大石田町環境衛生事業組合負担金 | 尾花沢市大石田町環境衛生事業組合への負担金 | 175,612 |

| 事業名 | 主な内容 | 予算額 (千円) |
|----------------------------------|----------------------------|-------------|
| 農林業・商工業の振興に（農林業水産事業費+商工費） | | |
| 農業次世代人材投資資金事業 | 新規就農者支援に関する費用 | 4,610 |
| 多面的機能支払交付金事業 | 農業の多面的機能維持のための活動支援に関する費用 | 57,725 |
| 県営横山第一地区農地整備事業 | 県営横山第一地区農地整備に関する費用 | 20,000 |
| 県営大浦地区農地整備事業 | 県営大浦地区農地整備に関する費用 | 4,025 |
| 環境保全型農業直接支払交付金事業 | 環境にやさしい農業を実践する農業者に対する助成 | 10,110 |
| 水田農業構造改革事業 | 米の需給調整推進に関する費用 | 11,353 |
| 商工業活性化支援事業 | プレミアム商品券発行のための補助金 | 3,500 |
| 資格取得支援事業補助金等 | 就業やスキルアップのための資格取得助成など | 1,250 |
| 観光振興補助事業 | 観光振興イベントに関する補助金 | 2,085 |
| 大石田まつり関連事業 | 大石田まつり負担金 | 6,000 |
| 道路・住宅・除雪に（土木費） | | |
| 道路除雪事業 | 町道等の除排雪費用 | 119,684 |
| 除雪機械整備事業 | 除雪ドーザ購入費用 | 28,920 |
| 流雪溝事業 | 設置済み流雪溝の維持管理費用 | 12,257 |
| 大石田駅都市施設管理事業 | 大石田駅の公衆トイレと空調改修に関する費用 | 35,872 |
| 町営住宅管理事業 | 町営アパートの内装改修費用 | 2,770 |
| 住宅リフォーム支援事業 | 住宅リフォーム支援事業の補助金 | 22,848 |
| 安全なまちに（消防費） | | |
| 小型消防ポンプ更新事業 | 小型消防ポンプの更新費用 | 3,894 |
| 消防本部設備整備事業 | 大石田分署に配備される消防自動車購入費用 | 20,000 |
| 災害対策事業 | 地域防災計画の更新と国土強靱化計画の策定に関する費用 | 14,605 |
| 学校・生涯学習・スポーツに（教育費） | | |
| 子育て応援金支給事業 | 小中学校の修学旅行への助成に関する費用 | 3,230 |
| 教育管理費（小中学校） | スクールバス購入などに関する費用 | 120,666 |
| 教育振興費（小中学校） | タブレット機器導入などに関する費用 | 20,721 |
| 図書館関連事業 | 町立図書館運営に関する費用 | 21,033 |
| 東京2020オリンピック・パラリンピック開催事業 | オリンピック・パラリンピックの聖火リレーに関する費用 | 815 |
| 総合型スポーツクラブ事業 | 総合型スポーツクラブの運営に関する経費 | 1,636 |
| 町民大学開催事業 | 町民大学の開催に関する費用 | 863 |
| 生涯学習自主企画事業 | 生涯学習自主企画運営に関する費用 | 6,401 |



誰でも、楽しく、スポーツを! 大石田スポーツクラブ会員募集中!

大石田スポーツクラブでは令和2年度の会員を現在募集中です。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

通年開催教室 年間6つの教室を開催します。

- スポーツ吹矢教室 ○太極拳教室
- ノルディックウォーキング教室
- 仕事帰りエクササイズ (エアロビクス・ヨガ) 教室
- キッズヒップホップ教室
- [new!!] スポーツ民踊教室



会費 ①+②を添えて、事務局に申し込みください。

- ①年会費 ●中学生以下1,000円
- 一般～64歳以下2,300円
- 65歳以上1,500円
- ②教室参加費 ●全額一括納入 (通年1教室) 10,000円 ※4回分お得!!
- 回数券 (全教室共通6回分) 3,000円

入会申し込み、お問い合わせは

大石田スポーツクラブ事務局
教育文化課 生涯学習グループ (虹のプラザ内) Tel.35-2094



町立歴史民俗資料館

日本遺産「山寺と紅花」追加認定記念企画展「大石田雛人形展」は4月5日(日)まで

江戸時代、最上川舟運最大の中継地となった大石田河岸。

ここには広範囲から大量の紅花が集まり、最上川を下って酒田へ、さらに海路大坂や京都、江戸へと運ばれました。一方、上方や江戸からは、当時最先端の文化や芸術がもたらされます。その流行の文物の中には、絢爛豪華な雛飾りがありました。

大石田には、昔から「お雛見」という風習がありました。

月おくれの4月3日、旧家では代々伝わる雛人形を飾り、それをご近所や子どもたちが見てまわるというものです。

「お雛様見せてけらっしゃいっす～」

とか

「お雛さん見てってけらっしゃい」

などとあいさつを交わしながら、雪深い大石田の冬の終わりと待ちわびた春の訪れを喜び合いました。

今回の企画展では、町内に古くから伝わる雛人形をはじめ、古典人形や土人形などもあわせて展示しています。



日本遺産「山寺と紅花」追加認定記念企画展「大石田雛人形展」は4月5日(日)まで
※4月2日(木)、3日(金)は無料入館日です。

町立歴史民俗資料館
Tel.35-3440

一連の不祥事を深く反省し 信頼の回復に努めます



町議会定例会において、一連の事件について謝罪する村岡町長(写真中央)

村岡藤弥町長より 町民のみならずまへ

昨年12月以降、町が発注した工事に関する一連の事件につきましては、大きな問題が次々に明るみに出てくる事態となり、これまで築き上げてきた町民の皆さまの信頼を裏切ることになったことは誠に残念であり、深くおわび申し上げるほかありません。

今後、二度と不祥事を繰り返すことがないように、原因の徹底的な究明に努め、早急に対策を講じてまいります。

そして、失った信頼を回復するためにこれから職員一人ひとりが強い自覚を持ち、一丸となって頑張る所存でありますので、町民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。このたびは、誠に申し訳ありませんでした。

ニュース 玉手箱



最優秀賞「ありがとう」を発表する奥山琉花さん(大石田南小)

「ありがとう」の気持ち素直に

地 域の子どもたちの健やかな成長を見守ろうと、青少年健全育成町民集会在2月16日(日)に虹のプラザ多目的ホールで開かれました。これは大石田町青少年育成町民会議(五十嵐智志会長)が毎年開いているものです。

アトラクションとして、大石田中学校1年生が授業で作成に取り組んできた町のPR動画と「大石田の課題解決プラン」の発表が行われました。その後、いじめ防止標語優秀作品の表彰と町内の小学5年生が家族への感謝の気持ちをテーマに書いたエッセイの優秀作品の発表・表彰が行われ、児童による優秀作の披露に会場からあたたかい拍手が送られていました。



笑いの体操で心も元気に

寒 くて家に閉じこもりがちになる冬を元気に過ごすため、笑いとヨガの呼吸法を組み合わせたエクササイズ「笑いヨガ」教室が2月20日(木)に保健センターで行われました。

教室では、笑いヨガを広める活動を行っている理学療法士の三瀧英樹さん(田沢上)が、笑うことで免疫機能が活性化することや、気分を前向きにするホルモンが分泌されて心の健康にもよい効果があることを説明し、参加した約30人とともに「ホホホ、ハハハ」の笑い声に、電話や家事などの日常生活の動作を組み合わせた笑いヨガを実践。会場中に元気な笑い声が響きました。



おいしいそば味わって

町 内のそば店14店舗で組織する大石田そば街道振興会(芳賀清会長)の会員が2月19日(水)に水明苑を訪れ、利用者と職員に打ちたて・ゆでたてのそばを振舞いました。

これは振興会が美味しいそばを味わってもらおうとも毎年行っているもので、会員らは利用者が集まる中、そば打ちを実演しました。また、利用者のそば打ちを体験もあり、会員らに「いい手つきだ」などと励まされながら「こね、のし、きり」の作業を行い、作業が終わると見守っていた利用者や職員から拍手が送られていました。その後、茹でたてのそばが振舞われ、利用者らが美味しいそばを味わっていました。



いきいき元気に福祉のつどい

い きいき大石田福祉のつどいが2月23日(日)に虹のプラザ多目的ホールで行われました。開会行事では老人クラブ活動に尽力された方々への町社会福祉協議会会長表彰が行われました。

その後「いきいき大石田芸能演芸会」が行われて、大正琴や合唱、踊りや振り込め詐欺防止の寸劇など、各地区老人クラブや地域包括支援センターの職員などが趣向を凝らした出し物を次々に披露しました。さらにアトラクションとして大石田唱和会、エコミュージック、大石田町民謡研究会による歌と踊りのステージが行われ、会場を盛り上げていました。



公共図書館の役割を考える

図 書館のこれからを考える講演会が2月25日(火)に虹のプラザ中会議室で開催され立命館大学教授の常世田良さんが、図書館の役割について語りました。これは大石田町子ども読書活動推進委員会が開いたもので、図書館利用者など約50人が参加しました。

常世田さんは、日本では欧米と違って働き盛りの世代が図書館を利用しないことを紹介し、「日本人はなぜ図書館を利用しなくてもよかったのか」という切り口から日本社会の成り立ちを紐解きました。そのうえで「まずは子どもを育てる大人が変わる必要がある」として、社会の変化に伴って多様な知識を提供する図書館の重要性が高まっていると訴えました。



町の農業を話し合う

農 業振興について話し合う農事座談会が2月15日(土)、16日(日)に虹のプラザ中会議室で開催され、農業者や集荷団体、行政の関係者約100人が参加して今年の米の作付け方針や園芸作物の振興について意見を交わしました。

国による米の生産数量目標配分が廃止されて3年目となる今年の座談会では、それぞれの立場から積極的な意見が出され、参加者全体で昨年に引き続き需要に応じたコメ生産に取り組むことの重要性を再確認しました。また、園芸作物の分野では、特産のすいかをはじめとした高収益作物の生産振興について活発な議論が交わされていました。



まちとしよ

～大石田町立図書館 infomation～

☎ 35-3877 大石田町町民交流センター「虹のプラザ」内
公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/>

- 開館時間 午前9時～午後7時(日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
- 休館日 毎週木曜日・特別整理期間ほか 《4月の休館日》2日(木)・9日(木)・16日(木)・23日(木)・30日(木)

＼きてけらっしやい／



貸出冊数・貸出期間の変更について

新型コロナウイルス感染拡大防止措置に伴い、図書館に来館する回数を軽減するため、4月6日(月)まで、貸出冊数と貸出期間を変更します。

【貸出冊数】通常 5冊 → **10冊**

【貸出期間】通常 2週間 → **1か月**

**4月6日
(月)まで**



図書館をご利用の皆さまへ

当面の間、図書館の利用は下記のとおりとなります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

●期間：3月3日～当面の間

1. 小中高生のご利用は貸出返却のみとさせていただきます。
2. 発熱や咳などの症状があるなど、体調のすぐれない場合はご来館をお控えください。
3. 手洗い・咳エチケット等にご協力をお願いします。
4. 図書館入口に消毒液を設置しておりますので、入館前にご使用ください。
5. 今月開催のお話会・読書会は中止になります。



こんなときこそ、どんどん読書しよう!

家で過ごす時間が多くあるこの機会に、お気に入りの一冊を見つけてみませんか?
これまで時間がなくて読めなかった本などにも、挑戦しやすいかもしれません。

知的好奇心をくすぐる一冊

『宇宙に命はあるのか
人類が旅した一千億分の八』
(小野 雅裕著、SBクリエイティブ刊)

NASAで火星探査ロボットの開発をしている著者が、宇宙探査の最前線から、先人の宇宙にかけた情熱や成果、科学者たちを突き動かしてきた「イマジネーション」の数々を語る。宇宙に魅せられた人々に近づける一冊。



読み応えたっぷりの長編冒険もの

『ザ・ランド・オブ・ストーリーズ 1
願いをかなえる呪文』
(クリス・コルファー著、平凡社刊)

12歳の双子の兄妹が、ある日、一冊の絵本に吸い込まれてしまった。そこには、幼い頃から慣れ親しんだおとぎ話の景色が存在して。双子は元の世界に戻るため、「願いをかなえる呪文」を探す冒険に出る!ゴールデン・グローブ賞受賞者作品。



※すべて町立図書館蔵書

子育て支援医療証

4月から対象を18歳までに拡大します

町では、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、健康保険が適用される医療を受けた際の自己負担の全部を助成しています。

4月1日医療機関受診分より、子育て支援医療証の対象年齢を**満18歳に達した最初の3月31日までに拡大**します。

新しく対象となる方

■中学校卒業以降(15歳に達した最初の4月1日以降)
18歳に達した最初の3月31日までの児童で下記のいずれかに該当する方

- ①大石田町に住所のある児童(就学・就労を問わない)
- ②進学のため町外に住所のある児童

※扶養している保護者が大石田町に住民登録している場合に限る。

交付方法

- 上記①の方：自宅へ郵送します。
- 上記②の方：役場保健福祉課での手続きが必要です。
お子さまの健康保険証・印鑑・在学証明書
を持参して手続きをお願いします。



助成内容

- 保険適用される医療費が無料になります。
※入院時食事代、差額ベッド代、非紹介患者初診加算料、予防接種代・薬容器代などの保険適用外の医療費に関しては全額自己負担となります。

使い方

【県内の場合】
■医療機関を受診する際に、健康保険証と一緒にご提示ください。

【県外の医療機関を受診した場合】

■子育て支援医療証が使用できません。
いったん医療機関窓口でお支払いいただき、下記を持参のうえ役場保健福祉課で医療費支給申請の手続きを行ってください。

申請に必要なもの

- ・領収書、印鑑、健康保険証、医療証、保護者の通帳
- ※県内の医療機関で医療証を提示できなかった場合も上記手続きが必要です。



ご不明な点は下記まで

■保健福祉課 福祉グループ TEL35-2111(内線134)

大石田ひなまつりの中止について

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、本町通りを主会場として4月2日(木)・3日(金)に開催を予定しておりましたが「大石田ひなまつり」は中止といたします。楽しみにされていた皆さまには大変申し訳ありませんが、ご理解くださるようお願いいたします。

■大石田ひなまつり実行委員会事務局
産業振興課 商工観光グループ
TEL 35-2111 (内線 145・146)

固定資産評価審査委員会委員に熊谷強さん



このたび、熊谷強さん(上宿)が町固定資産評価審査委員会委員に任命されました。固定資産の評価等について異議があった場合、審査する役割を担います。

安達良信さんに国民生委員児童委員連合会会長表彰



このたび、安達良信さん(愛宕町)が国民生委員児童委員連合会会長表彰を受けました。これは安達さんが長年にわたり主任児童委員として活動され、地域福祉の向上と子どもたちの見守り活動に尽力された功績が認められたものです。大変おめでとうございます。

交通ルールちゃんと守るよ 3保育園でかもしかクラブ修了式



町内3つの保育園で「かもしかクラブ」修了式が3月11日(水)に行われて5歳児44人、一人ひとりに村岡町長から修了証と反射材でできたランドセルカバー、防犯ブザーが贈られました。子どもたちは名前を呼ばれると元気に返事をして修了証を受け取りました。その後、道路横断時の左右確認「ストップのお約束」を全員で確認していました。



新入学児童の通学が始まります

まもなく4月、新入学の季節です。保育園に通っていた子どもたちが小学校に入学し、慣れない道路を歩いて登下校します。子どもたちを交通事故から守るため、ドライバーの方は優しい運転を心掛け、安全確認を徹底しましょう。また、保護者の皆さんは子どもたちの手本となり正しい交通ルールを伝えましょう。

4月の主な行事予定

| 日 | 行事予定 |
|-------|------------------------------------------------|
| 2(木) | 大石田保育園入園式 / 午前10時 / 大石田保育園 |
| 3(金) | ふたば保育園入園式 / 午前10時 / ふたば保育園 |
| | ふたば横山保育園入園式 / 午前10時 / ふたば横山保育園 |
| 6(月) | 母子健康手帳交付・健康相談 / 午後1時30分 / 役場相談室 |
| 7(火) | 町内小学校入学式 / 午前10時 / 各小学校 |
| | 大石田中学校入学式 / 午後1時30分 / 大石田中学校 |
| 8(水) | 心配ごと相談 / 午後1時30分~午後4時 / 社会福祉協議会 |
| | 行政相談 / 午後1時30分~午後3時30分 / 虹のプラザ小会議室 |
| 16(木) | 狂犬病予防注射 (田沢・小菅・横山・役場) |
| 17(金) | 狂犬病予防注射 (大浦・豊田・海谷・鷹巣) |
| 20(月) | 母子健康手帳交付・健康相談 / 午後1時30分 / 役場相談室 |
| | 農作業安全並びに豊作祈願祭 / 午後2時 / 役場大会議室 |
| 27(月) | 農業委員会総会 / 午後3時 / 役場大会議室 |
| | 春季消防大演習 / 午前9時 / 大石田中駐車場ほか (雨天の場合はクロスカルチャープラザ) |
| 29(水) | 春季消防大演習 / 午前9時 / 大石田中駐車場ほか (雨天の場合はクロスカルチャープラザ) |

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

死亡事故ゼロ1520日目

(3月15日現在)
大石田町の事故発生状況
(令和2年1月1日~3月15日)

- 発生件数 4件 (+3件)
- 負傷者数 4人 (+2人)
- 死亡者数 0人 (±0人)

※()は前年比

=春の交通安全県民運動が実施されます=
期間:4月6日(月)~15日(水)10日間
スピードは控えめに安全運転に努めましょう。
毎月1日は「大石田町交通安全行動の日」



日曜・休日急患の当番医

4月 診療時間:午前8時30分~午後5時

| 日 | 当番医院名 | 電話 |
|--------|----------|----------|
| 5日(日) | 加藤クリニック | (22)9877 |
| 12日(日) | 後藤医院 | (35)2034 |
| 19日(日) | おくやま内科医院 | (24)0980 |
| 26日(日) | 伊藤クリニック | (23)3350 |
| 29日(水) | さかえクリニック | (53)8181 |

家族の健康管理に気をつけて

短歌

節分に豆まきをして退治するぐうたら鬼と泣きむし鬼を遥かなり茂吉の批評いただきし大石田歌会は吾のみとなる
第五十二回NHK全国短歌大会入賞作品
曾孫は「じゃんけん」覚へ「ぐうちよき」と婆さま鬼よと姿をかくす
柔らかな光のなかの店内は中煎り珈琲の香りが満ちる
「コロナ」禍に遠出叶わぬの日頃白き鳥海山まふしく光る
第二十一回NHK全国短歌大会入賞作品
外食を控えめに牛タンにカルビ買ひきし結婚記念日
嫁を連れ赤子を見せに来し吾娘は五十二歳で婆となりぬ
晴るる日は壁を修理し雪降れば小屋を片付け一月は過ぐ

海伊杜富小鈴八鈴
藤藤榎玉木欽木
忠哲匠榮春多喜子
男夫一太郎歌

あなたのニギハヤク

俳句
卒業の父母見上ぐるや孫二人
金縷梅や余寒に咲きし黄の明り
分校の春泥踏んで赴任する
折れ枝にしかと付きたる牡丹の芽
行列やマスク求めて並びをり
春光陽光最上川を両断す
みどり児のやわき泣き声春をよぶ
大石田の白鳥群に
見ちや嫌よ餌取る白鳥背向け去る
歴史の書の少なさに
恋ふれども息密めをる雪女郎
黒瀬山向川にて
どつさりと落雪古利面目を
黒瀬にて
仏舍利塔はこ門前に斑雪
西光寺にて
雪隠秘せぬ阿吽のきよる目かな
勇龍(勇後歌)にて
古の土壘さやがす竹の秋
勇龍(勇後歌)にて
春の雨昔の水駅そはこよと

星土ふ星祥紅吉土高木柏五十青青
川くだ園龍峰屋橋村倉隆ミサ女
紀香だ園龍峰忠満喜子徹子
一郎庵毛館院舟寺子徹子

〜おおいしだめとんとむがすあつたけど⑧〜

つるこ 鶴子さま

むかしむかし、里の部落さ写作というまじぎをしている兄にやいたけど。毎日、山さ行って、まじだのうさぎだのへめてきては、部落の中で病氣して体弱っている人や、年寄りて体弱っている人や、お産したあとの人などさ、

「これ食ってえぐなれなあ。」

って肉食せるんだけど。ほして丈夫になつた人から、

「おかげで丈夫になつた。ありがどさん。」

つてお札に米や大根、じゃがいもなど季節のものをもらつて、不自由なく暮らしていたんだけど。

ある日のこと、今日もきつねでも取つて、うまい肉を村の人さ食へつだいなあと思つて、朝早く山さ出がげで行つたけど。んでも、その日はうさぎ一匹いねけど。今日はなんにもえねす、家さ帰つべどしたら、ガオーガオーって鳴く声した。空見たら、鶴の親子二羽飛んでいだけど。写作は弓矢は力いっばい引いだど。ほしたえ子鶴が写作の足元さバダバダと落つてきたけど。手に持つてみたら、あつたかくて、姿かたちがなんともきれいだけど。これは殿様に献上したら、なんと喜ばつて褒美もらえらんねべがと思つた。

お城さ行くんだがらと、写作は手足洗うべど、たらいに水いっばい入れだど。ほして、たらいの中の水見たら、鶴が羽いっばい広げて写作の頭の上をぐるぐるまわつていたのが写つてたけど。ほしていきなり写作めがけて向かつてきた。写作はたまげでとつさに足でたらいをけとばし、自分もよけた。鶴の口ばしは地面にささり、死んでしまた。

写作はおれは何とてことをしてすまたんだ。子鶴の死をいんで親鶴が俺に向かつてきたんだ。人間も鶴も子どもを思つ親の気持ちは同じだ。おら、今日限りまたまじぎをやめて、

物も食わねで、がおていだけど。

それを見たとなりのずんつあが、

「写作、んだてお前はまたまじぎして、うさぎやまじの肉でなんば人ば助けたがわがなんいべ。お前の気持ちもわかる。んだら鶴のお墓建てて供養したらどうだ。沖のおもてあたりは、よく鳥や鶴が遊んでる。景色もいいところだし、いいんねが。」

て言つた。写作は氣をとりなしておして鶴の親子をそこさ埋めて、川からきれいな石をひろつてきて祠つくつて祀つた。写作は近くの畑で野菜を作り、初物は必ず鶴にあげてから自分が食つた。花もいっばい咲かせてあげだ。

今も鶴子さまは地域の人たちに大事に祀られているんだ。

どんびん すかんこ さるまなぐ

○出典『大石田のんとむがす』

(大石田のんとむがすの会編集・発行、二〇一九年)

今回のお話も、大石田のんとむがすの会の『大石田のんとむがす』からのお話です。小中学校や町内会などで昔語りの活動を行っている同会が、結成十周年を記念して二〇一九年三月に作成したもので、二年の歳月をかけて町内の方々からの聞き取りや、資料の収集などを通して集めた民話や伝説、方言がまとめられています。一つ一つのお話や言葉から、長い歴史の中で生み出されてきた大石田の自然や歴史、信仰的なものを感じることができ、新たな発見があります。

町立図書館や町内の各小中学校図書館などに所蔵しています。ぜひお手に取つてご覧ください。



町の人口 令和2年3月1日現在

| | | |
|-----|--------|-------|
| 世帯数 | 2,347戸 | (+1) |
| 総人口 | 6,910人 | (-11) |
| 男 | 3,391人 | (-3) |
| 女 | 3,519人 | (-8) |

(2月中の異動)

| | | | |
|----|-----|----|----|
| 出生 | 3人 | 転入 | 5人 |
| 死亡 | 10人 | 転出 | 9人 |

※この数字は外国人数も含めた数字です。

楽がき帳

2月号は記録的な少雪で雪に関する行事がほとんどなく、3月に入ると新型コロナウイルス感染症の影響でさまざまな行事が中止となり、ニュース玉手箱で紹介した行事はすべて2月に開催されたもの。広報担当者としても早期の収束を願うばかりです。

そんなわけで最近では休日に取材に出かけることがなく、かといって有意義に休日をごすごすでもなく、自宅でゴロゴロしています。普段読書家でもないのですが、町立図書館の貸出冊数と期間が拡大されているのでさっそく何冊か借りてきました。そのうち1冊は以前、借りるだけ借りて1ページも読んでいません。今回も今のところ似たような状態ですが、まだまだ期間はあるのでしっかりと読み切りたいと思つています。

(あ)